

研究活動と研究環境

1 専任教員の教育・研究業績

(表24)

所属	心理こども学科	職名	准教授	氏名	渋谷 美智	大学院における研究指導担当資格の有無	(無)
I 教育活動							
教育実践上の主な業績		年月日	概要				
1	教育内容・方法の工夫 (授業評価等を含む)						
	1) 視聴覚教材の活用	2014年4月～現在	乳幼児の成長発達の様子、保育所における保育の様子など、講義だけでは分かりにくいところを補うために、DVD視聴をして、理解・関心を深めるようにしている。				
	2) 授業内容の工夫	2014年4月～現在	保育の内容「環境」の授業などでは、学内や学外の自然の中に出かけて行って、実際に自然に触れる機会を設け、実際体験をしたりすることや、その他の授業でもグループワーク、発表、ロールプレイなどを行ったり、実際に身体を動かしたりして、講義を聞くだけではなく、楽しく理解しやすい授業をするようにしている。				
	3) 保育所での見学・観察の機会を導入	2014年4月～現在	大学近くの保育所で、実際の保育の様子を見学し、子どもたちの年齢毎の成長発達の様子を理解したり、保育士の保育を見て、子どもたちへの援助や配慮の仕方を学ぶようにしている。				
	4) ボランティアなど保育体験の紹介	2014年4月～現在	保育実習とは違った形での、現場での経験を増やすために保育所において、ボランティアなどにいかせてもらい、保育現場での経験を積めるようにしている。				
2	作成した教科書、教材、参考書	2015年4月～現在	実習に役立つ保育指導 (あそび) 室内編、戸外編、製作編				
3	教育方法・教育実践に関する発表、講演等						
4	その他教育活動上特記すべき事項						
	1) 子育て支援と地域社会への興味関心を深める機会の導入	H28. 7～12	大学子育て支援事業「母と子のふれあいひろば」6回開催の計画実践。				
		H28. 10. 8	「灘区ふれあい秋まつり」のブース参加。計画実践。				
		H28. 10. 22	「灘区子育てフェスタ」のブース参加。計画実践。				
		H28. 12. 3	「灘区子育て支援事業ベビーキャラバン (イクメンパパスペシャル)」の参加。				
	H29. 1. 19	神戸市公立保育所が行う一時保育の様子を見学に行き、講義を聞いて実際体験する。					

	H27年4月～	地域、保育所などが行っている子育て支援の取り組みを見学。
2) 兵庫県立三田西陵高等学校出張授業	H26年～	兵庫県立三田西陵高校 こどもみらい類型1年生に、出張授業として、「乳幼児の保育について」の講義を行う。
3) 常盤大学での講義	H25年～	常盤大学2年次生に、特別講義として「乳幼児の施設におけるリスクマネジメント」の講義を行う。

II 研究活動

著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月（西暦でも可）	発行所、発表雑誌（及び巻・号数）等	編者・著者名（共著の場合のみ記入）	該当頁数
著書					
論文					
「幼児の内的世界を探る」(1)-マッカーサーのストーリー・システムバッテリーを用いて-	共著	2015年3月	神戸海星女子学院大学研究紀要（第53号）	澤田 瑞也 ・ 中植 満美子	

III 学会等および社会における主な活動

長田区社会福祉協議会の研修会	平成27年9.11	長田区社会福祉協議会主催の児童館職員研修会において、「子育て支援の方法」講義と実践指導を行った。